



学園TOPICS

はつしば学園小学校

創立10周年記念事業

来春、はつしば学園小学校は創立10周年を迎えます。それに先立ち、数々の記念事業の取り組みが企画されています。10周年記念として、子どもたちが教育活動への参加を通して特別な思い出を残すことができるようにという小学校の願いから、保護者会の若葉会にもご協力をいただき、記念式典は行わず、記念事業として順次とり行われることとなりました。その一つ、9月30日の運動会では、ロンソンオリンピック出場の上陸競技男子や投げの村上幸史選手との交流行事、そして、はつしば学園小学校卒業生でバントワリング選手として世界で活躍する藤原姉弟によるバントンの演技を行う予定でした。残念ながら台風のため開催は中止となりましたが、開催予定日に村上選手が来校し、子どもたちにビデオメッセージとロンソンオリンピックで着用したユニフォームを学校に寄贈していただきました。藤原姉弟のバトン演技も機会を見つけて子どもたちに披露してもらおうとを約束していただきました。

また、記念事業の一つとして校内アスレチック広場がリニューアルし、新しくなった人工芝や、遊具(のぼり棒・平均台・タイヤ跳び)の増設が完了。2学期以降、子どもたちは毎日大喜びで楽しんでいきます。



陸上競技男子やり投げ 村上幸史選手▲



▲寄贈いただいたユニフォーム

記念すべき10周年に向けた様々な催しを通じて、はつしば学園小学校は子どもたちのために、さらなる教育活動の発展と充実した環境づくりに向けて、教職員一丸となって邁進しています。

主な10周年記念事業の取り組み

- アスレチック広場の再整備
人工芝の張替、遊具の増設
- 運動会
9月30日(日)
- 特別ゲスト
村上幸史選手
(ロンソンオリンピック日本選手団主将、陸上競技男子やり投げ)
- 藤原朱里さん 初芝橋本高校卒業 畿大大学1回生 (第5回WBFインターナショナルカップ フリースタイル ヘアジュニアエリート部第2位)
- 藤原大智君(初芝橋本高校1年) (第31回世界バントワリング選手権大会 フリースタイル ソロワール男子ジュニアの部第1位)



アスレチック広場▲

●公開授業研究会
全クラスの授業公開と本校の取り組みによる提案授業公開
2月16日(土)

●10周年記念パンフレットの作成
児童の共同製作として、28・10号館の階段にステップアートになる絵画作成

●スクリーンアートの作成

●音楽発表会
12月7日(金)
会場 泉ヶ丘ヒッダー・アイ
特別ゲスト
栗コーダーカルテット
(NHKヒタコライヴ)
音楽担当によるミニ演奏会

教職員合同研修会と第1回フレッシュ研修

8月20日北野田キャンパスにおいて、「教職員合同研修会」を開催しました。今年度は、「授業力向上」をテーマとして、教科別を基本とした7つの分科会を設定し、外部講師をお招きして開催しました。講師の先生方のご協力のもと、基調講演、実践報告、意見交換など、それぞれ工夫された充実した内容の分科会となりました。アンケート結果からも、8割を超える教職員より、「有意義であった」との回答が寄せられ、特に、「今後の指導へのヒントを得られた」「他校園の取り組みについて知ることができた」などの意見も多く寄せられました。

また、同日午前中には、教職員経験5年以下の教職員を対象として、「第1回フレッシュ研修」を開催しました。「保護者

対応について」というテーマで、親業訓練協会親業訓練インストラクター教育カウンセラーの倉倉良子氏を講師にお招きし、講演をしていただきました。トマス・ゴードン博士の理論に基づき、「聞き方」「話し方」「対立の解き方」の基本を学び、参考事例も紹介いただきながら、より良い人間関係の築き方について学びました。

アンケートでは、今後の研修テーマについての希望も幅広く積極的な意見が寄せられました。同時に学園内交流についてもより活性化を望む意見が多数寄せられました。アンケートに寄せられたご意見を基に、次年度に向けた研修・交流体制を検討し、よりよい企画を提案したいと思っております。引き続きご協力よろしくお願いいたします。



教職員合同研修会▲



第1回フレッシュ研修▲

永年勤続職員表彰

平成24年6月15日



勤続30年

初芝立命館中学校・高等学校 教諭 前岡 弘子

勤続20年

初芝立命館中学校・高等学校 教諭 前中 直紀

教諭 松本 信司

初芝橋本中学校・高等学校 教諭 坂谷 牧美

教諭 中平 桂子

教諭 西村 浩一

勤続10年

初芝立命館中学校・高等学校 教諭 玉井 栄治

初芝富田林中学校・高等学校 教諭 村上 京子

初芝橋本中学校・高等学校 教諭 宮脇 淳

(敬称略 五十音順)

平成25年度入試 大阪初芝学園 入試スケジュール

	初芝立命館高等学校	初芝富田林高等学校	初芝橋本高等学校	初芝立命館中学校	初芝富田林中学校	初芝橋本中学校
入試説明会	12月8日(土)14:00~	11月24日(土)14:00~	11月10日(土)14:00~ 12月2日(日)14:00~	12月15日(土)14:00~	11月17日(土)14:00~	11月10日(土)9:00~ 12月2日(日)14:00~
入試日	2月9日(土)	2月9日(土)	【A日程】2月2日(土) 【B日程】2月14日(木)	【A日程】1月19日(土) 【B日程】1月20日(日) 【C日程】1月22日(火)	【1次】1月19日(土) 【中期】1月20日(日) 【2次】1月21日(月)	【A1日程】1月19日(土) 【A2日程】1月21日(月) 【B日程】1月22日(火)
はつしば学園小学校		第3回入試説明会 10月20日(土)	2次入試・転入学1次入試 11月10日(土)		転入学2次入試 2月2日(土)	

個性を伸ばし、可能性を広げる～目指せ一番!!～

初芝橋本 中学校

球技大会

6月14日に中高合同で球技大会が実施されました。サッカー、ソフトボール、卓球、テニス、ドッジボール、バスケットボールの6種目を行い、それぞれのクラスでチームを編成し、種目によってトーナメント戦や総当たり戦で競いました。学年や男女の比率などを考え、公平になるようハンデを設けて、白熱した試合が展開されました。



修学旅行

3年生が7月7日から12日までの日程で、オーストラリア5泊6日の修学旅行を実施しました。1～3日目はブリスベンでファームステイを行い、乗馬や羊の毛刈りを体験し、4日目はゴールドコーストへ向かい、ショッピングやシーワールドでの観光を楽しみました。最終日はケアンズを訪れ、アボリジニカルチャーパークで先住民の文化を学んで、翌日全員元気に帰国しました。



初芝橋本 高等学校

語学研修

2年生国際科が7月7日から28日まで、語学研修のためオーストラリアのバイロンベイを訪れ、現地の一般家庭でホームステイを体験しました。滞在中は午前中語学学校に通い、午後からは様々なアクティビティに参加しました。三週間ですっかり仲良くなったホストファミリーの皆さんとの別れを惜しみつつ、一回り成長して生徒たちは帰国しました。



勉強合宿

2年生が7月27日から8月1日まで、希望者による勉強合宿を奈良県吉野山の芳雲館で行いました。昼間は理系や文系などの希望コースごとに分かれそれぞれの教科の講習を行い、夜はしっかりと自習の時間を取ることで実力の向上をはかりました。生徒たちは意欲的に勉強に取り組み、将来の目標に向けて頑張っていました。



佐本 一晃 先生
勤続20年目、中学主任、数学科
いつも明るく温厚な先生は、大きな体格にもかかわらず、「涓滴岩を穿つ」が座右の銘であるように、コツコツと細やかなことを得意とする。パソコンを巧みに操る以外に、最近は料理にもはまっている。また自身の経験から、生徒には地道に努力する大切さと、数学の楽しさを常に伝えている。卒業した教え子が大人になった姿で会いに来てくれるのを楽しみにしながら、日々生徒と向き合う。



森 泰伸 先生
勤続3年目、生徒指導副部長、保健体育科
趣味・特技が柔道というだけあって、柔道で鍛えあげられた肉体は逞しいの一言。一方で、コブクロをこよなく愛し、卒業生が会いに来てくれることを一番嬉しく思っている心優しい先生。生徒たちにはチャレンジして失敗する場とより、何もほしくないことを怖れる!と傲を飛ばし、何事もあきらめず真面目にやり続ければ夢はかなうと信じ、自らも日々チャレンジを続ける。

For the Future

初芝立命館 中学校

English Immersion Camp

8月24日、25日の両日、English Immersion Camp が中学1年立命館コースの生徒を対象に実施されました。終日、英語のみの授業で、生徒たちは悪戦苦闘しながらも楽しくネイティブの先生たちと交流し、25日にはその成果を保護者の前で発表しました。どのグループも精一杯努力し、その結果グループA (squirrel) が最優秀賞を獲得しました。



勉強合宿

7月31日～8月3日まで中学3年グローバルコース全員と立命館コースの希望者対象で勉強合宿を行いました。習熟度別のクラスに分かれ、演習形式の授業を一日10時間行いました。「一日10時間も無理だ。」と言っていた生徒も最終日には「勉強するのも慣れてきたような気がする。」「わからないことが、少しわかるようになった。」「最初は絶対無理と思ったけど、みんなとやれば勉強も楽しかった。」など感想を寄せていました。



初芝立命館 高等学校

陵風祭

第4回陵風祭が9月1日、泉ヶ丘ビッグ・アイにて行われました。昨年は台風襲来のため実施できず2年ぶりの開催であったこと、3年生にとっては最後の文化祭ということで、多くのクラスが夏休みを返上して演技練習に取り組みました。演技の内容や練習方法をめぐって議論になったクラスもあったようですが、それもまたいつか良い思い出になるものと思います。さて、陵風祭当日は大勢の観客をむかえ、立ち見もでるほどの盛況でした。現在の形の文化祭を最初に経験した人からは「年々、演技が充実している。」という感想をもらいました。優勝をした3年4組、惜しくも届かなかった3年3組をはじめとして、初芝立命館生のエネルギーを精一杯表現する場となりました。関係各位、特に生徒の体育・文化活動に多大なご協力をいただいている保護者会の皆様に深く感謝いたします。



体育祭

6月6日に行われた体育祭は、生徒達が自分たちの手で企画・運営する初の試みでした。体育祭執行部・体育祭実行委員会を中心に生徒達も自主性の重要性を十分に理解し、行動してくれたおかげで無事終えることが出来ました。保護者会や先生方のご多大なご協力があったからこそだと思います。生徒はこの経験を活かし、満ちあふれたエネルギーを注ぎ、夢と高い志の実現に向け、充実した日々を過ごして欲しいと思います。



中村 泰 先生
勤続22年目、中学主任、保健体育科
関西初の中学校硬式野球部を指導し、一瞬強面の雰囲気ではあるが、笑顔はとても優しく愛嬌のある先生。「氣を持って努力し念ずれば必ず伝わり輝ける!」を座右の銘とし、生徒たちと目標達成に向けて、コツコツと共に歩むことを喜びとしている。最近は自身の健康に気を遣い、半身浴をしながらの読書や毎日のお酢とゴマはかかない。そのおかげで随分スリムになったとか。



上野 和弘 先生
勤続19年目、立命館コース主幹・進路部長、国語科
少年時代からトランペットを吹き続け、結婚後オカリナ奏者に転向。数々のステージをこなすプロ級のミュージシャン先生。教え子の卒業式で号泣してしまうほど生徒への深い愛情をもつ一方、自身は孤高に生きることをモットーとする。趣味のバイクのように日々を疾走しながら、最近の流行作家の作品も数多く読破し、常に今を取り入れながら生きる。目指すは、チョイ悪おやじ。

輝く子どもたちの未来のために

はつしば学園小学校

放課後預かり学習・課外教室開始

本年度5月以降、放課後の預かり学習を始めました。これは、近年働きながら小学校に通学させている保護者が増えており、少しでも学校という安全な場所での預かりを希望されていることにお応えするものとしてスタートしました。低学年を中心として、毎日20人余りの児童が参加しております。児童は、宿題をすませたあと、大好きな本を読んだり、お絵かきをしたりと思いついたことをしています。10月以降は時間を最大19:00まで延長(17:10以降は有償)しております。また、同じく放課後の活動として課外教室を10月より始めました。今年度は体操クラブ、ダンスクラブ、英語教室を開講。申込を受け付けたところ即満員のクラスがあったほどでした。来年度よりさらに新しい教室の開講をめざしてまいります。



第10回運動会

10月5日曇一つない快晴のもと、第10回運動会を開催しました。当初9月30日に予定しておりましたが台風17号接近のためにやむなく順延となり、この日になったものです。会場が小学校専用グラウンド(南グラウンド)に変更になり、児童にとっても保護者にとっても不安を抱えて当日を迎えました。しかし、そんな心配をよそに子どもたちは元気いっぱい、練習の成果を十分に発揮し最高の演技を披露してくれました。6年生にとっては小学校最後の運動会で、思い出に残るすてきな行事となりました。

全学年で宿泊行事を実施

夏休みの恒例行事として宿泊行事があります。今年度は、1年生から5年生まで林間学舎や臨海学舎に行きました。これで6年生の修学旅行とあわせて全学年で宿泊行事が実施できました。1・2年生は7月19日、20日の両日、大阪府立少年自然の家で林間学舎を行いました。また同じ日程で、3年生は生駒山麓公園の宿泊施設で林間学舎を実施。次に7月23～25日まで5年生が伊勢方面で臨海学舎を体験しました。そして、最後は7月31～8月2日まで4年生が奈良県洞川温泉での林間学舎を実施しました。それぞれの学年に応じた体験を楽しみました。



伊達 慎一 先生
勤続6年目、健康安全指導部主任、3年生担任
小さい時からサッカー大好きで、大学までサッカーを続けインターハイの出場経験もあるスポーツマン。自身の経験から、成せば為するという言葉が好きで子どもたちの成長していく姿をみるのが大好き。無限の可能性を秘めた子どもたちと熱い情熱を持った先生方に囲まれた小学校の中でひと際際立って、子どもたちの目標達成に向けて常にセンターリングをあげている。



篠原 理恵 先生
勤続9年目、入試部長、1年生主任
編み物が得意で、今は編みものでのぬいぐるみ作りにチャレンジしている。また、最近チーズケーキ作りにもはまるなど、いつまでも少女のようなハートを持ち続けている。「先生がいたからがんばれたよ」と子どもたちに言われたことが先生をして一番嬉しかったこと。「聞くは一時的な恥、聞かぬは一生の恥」が座右の銘で、常に素直な心を忘れず子どもたちと接している。

キミの夢、ぐんぐん近づく

初芝富田林 中学校

東大見学会 6/2～6/3

中学3年生の希望者22名が、高1・2年生の先輩達と共に東京大学に行って来ました。農学部の方のミニ講義を受講させていただいたり、研究室を訪問させていただいたり、東京大学の雰囲気を感じることが出来ました。夜には初富出身の現役東大生や大学院生の先輩達を囲み、経験談などを聴くことも出来ました。中学3年のこの時期、将来の進路を真剣に考えるとても良い機会になったと思います。11月には、本校卒業生の医師や医大生と、医師を志す子どもたちとの交流会『ヒポクラテスの集い』が計画されています。これもまた、夢に近づきかけになればと期待しています。



林間学舎 7/26～29

中学1年生が琵琶湖畔のマキノで3泊4日の林間学舎を行いました。琵琶湖での湖水浴、カヤック体験、かまどで火をおこしてのカレー作りや炭火を囲んでのバーベキュー、他にもマキノ高原へのサイクリングや清流でのニジマスつかみ、勾玉作りなど、盛りだくさんな内容を仲間と協力し、精一杯楽しみました。様々な活動を通じ、友人や先生達との信頼関係をより深める事ができた、素晴らしい林間学舎となりました。



藤田 信乃 先生
勤続14年目、進路指導部、英語科
快活で笑顔の素敵な先生。「Where there is a will, there is a way.」が好きで、生徒たちにも、いろんな失敗から学んで成長してほしいと願っている。好きな音楽は、クラシックにロックと幅広く、ミスチルやラルクも大好きだとか。最近ハマっていることが、カブトムシの幼虫飼育で、昆虫好きの我が子よりも自分のほうが熱心に育てているらしい。

夢を描く、未来をになうチカラをつける

初芝富田林 高等学校

修学旅行 8/31～9/5

5泊6日の日程で高校2年生は青森・北海道へ修学旅行に行ってきました。青森のファームステイでは、農家の方々にお世話になり、収穫や出荷など、様々な体験をさせていただきました。また、北海道では観光や函館・札幌・小樽での班別自主研修を楽しみました。



金環日食観測会 (中・高 理科部)

右の写真は5月21日の金環日食観測会の様子です。理科部員を中心に、写真部やその他多くの生徒が、日食グラスやピンホールカメラ、撮影用カメラなどを準備し、早朝からグラウンドに集まって奇跡の天体ショーに歓声を上げました。本年度から、新たに活動を始めた理科部では、このような観測会以外にも、自らきめたテーマにそって、各自が研究に取り組んでいます。カビについて研究したり、ペットボトルロケットに取り組んだり、細胞融合にチャレンジしたり…試行錯誤しながら実験や観察に励んでいます。



仁井 泰久 先生
勤続3年目、総務部、地歴公民科
優しさの中に、知的な好奇心あふれた雰囲気をもつ先生。心は熱く、ヤル気に燃える生徒が大好き。「力を尽くして、狭き門より入れ」という言葉が好きで、努力は惜しまない。海外旅行や外国コミックの収集から、最近では錯視とトリックアートに関心が広がり、止まる所を知らない。初富のキャラクター「とんたん」の人気が広がっていくことを心から応援している。

遊び・発見・学びの根っこを育てよう! 地域に根ざして

はつしば学園幼稚園

人気が出た英会話と課外教室の実施

本園では、この4月から全園児を対象にネイティブによる英会話を始めました。園児は遊びながら、楽しそうにネイティブの発音に合わせて、大きな声で話し、英語の歌も歌っています。また、放課後は、これまでのスイミング、サッカー、体操教室に加えて、知育、書き方、音楽、絵画教室も開かれ、園児たちは教室に行くのを楽しみにしています。

更に、降園の最終バスを課外教室終了後にも増便したので、教室参加者も増えており、これからも園運営に工夫をして参ります。



わくわくデー・宿泊保育

6月23日美原体育館においてわくわくデーを開催しました。入園・進級後の初めての大会です。今年は創立60周年を記念し「ワタナベフラワー」によるミニコンサートを企画しました。全園児が生バンドに合わせて「てんとうむし」を踊り会場にはかわいいてんとうむしキッズが溢れていました。

7月12・13日は年長組の宿泊保育でした。親元を離れ一抹の不安を抱えていた子ども、クラスの輪に入ると普段と変わらない笑顔になり、ドキドキワクワクをいっぱい胸に詰め込んでスタートしました。少年自然の家ではキャンドルの灯に包まれながら歌やダンスを楽しみました。色とりどりのパジャマに身を包み、部屋いっぱい広げた真っ白い布団に大はしゃぎの子ども達は、みんなぐっすり夢の中へ……。とても可愛い寝顔でしたよ。次の日、「ただいま」と降園する姿はとてたくましく、宿泊保育を通してぐんと成長したようでした。



初芝スイミングスクール

「1ヶ月体験教室」、「短期教室」など今年度も盛況に終えることができました。10月の1ヶ月体験教室は昨年を超える申し込みがあり、これをきっかけに入会される方も増えました。今年度の会員数もコンスタントに1000名を超え、より一層活気あふれたスイミングスクールになっています。また、毎年好評の「秋の遠足」も計画しており水泳以外でも楽しめるスイミングスクールになってきています。

今年のロンドンオリンピック選考会で1国2名枠には入りましたが、惜しくも代表入りを逃した小林奈央さんがJAPAN OPEN、日本学生選手権、国民体育大会などの全国大会で見事な成績を残しています。ますますのご支援、ご協力よろしくお願ひします。



Teacher Introduction
先生紹介



藤澤 麻奈 先生

勤続3年目、年中組担任

ニュージーランド留学中にボランティアで幼稚園に行ったことがきっかけとなり幼稚園教諭に。たくさんの園児を抱えながらも、日常の子どもたちのちょっとした発見や成長に喜びを共有することが一番の幸せ。顔に似合わず「生きているだけで丸儲け」という言葉が好き。ちょっとしたことにウズウジせず前向きに、趣味もアクティブでスノーボード、ダイビング、最近ではZUMBA(ダンス)にはまり、激しいダンスで日頃の疲れをリフレッシュ。

Teacher Introduction
先生紹介



紀之定 勇樹 先生

勤続1年目、選手コース担当

自身は3歳から水泳を始める。水泳の指導だけでなく、そこから人間的なつながりが深まっていくことに指導者としての喜びを感じている。「なんとかなる」「楽しむ時は大いに楽しむ」をモットーに、根っからの岸和田育ちでだんじり祭に血が騒ぎ、特技がお酒を飲むことと豪語するほどの強者。でも物腰はやわらかく、笑顔の素敵なお兄さんです。

学園コラム

世界に羽ばたく、はつしば生 今年、全国大会や世界の舞台で活躍しているはつしば生に焦点をあてて紹介します。

初芝富田林 高等学校

- 第57回全国高校軟式野球選手権大会
4年連続5回目出場!
- 第57回全国高等学校軟式野球選手権大会において、「全国制覇」をスローガンに4年連続5回目の優勝と全国大会への出場を果たしました。



初芝橋本 高等学校

- 第31回世界バントワリング選手権大会
ソルトワール男子ジュニアの部
高1 藤原大智君が
見事、金メダルを獲得!
- 第37回全国高等学校
トランポリン競技選手大会
シンクロの部
高3 門田賢樹君、
高1 梅原正成君のペアが6位に入賞。
- 第67回国民体育大会なぎなた競技
高3 坂本聖良さん、
渡邊沙紀さんが出場。



初芝立命館 高等学校

- ダンス部
第2回全日本高等学校
チームダンス選手権大会
第4位に入賞。
- 陸上部
JOCジュニアオリンピックカップ
第6回日本ユース陸上競技
選手権大会男子800M
高2 廣瀬照剛君が
出場。
- 日本拳法部
第57回全国高等学校
日本拳法選手権大会
高3 横手昂幸君、尾崎航佑君の2名が
全国ベスト16位。
- 剣道部
第67回国民体育大会
(ぎふ清流国体) 剣道競技
高3 小日山瑞希さんが
出場。



平成21年度体育科卒業生の扇原貴宏選手(セレッソ大阪)が、ロンドンオリンピック・サッカー日本代表のMFに選出され、ベスト4に貢献。

子どもたちの成長を支える食環境



本学園では、子どもたちの健康と成長を支える上で様々な食の環境が整っています。給食、食堂、購買部、そして愛情弁当。身体と心の成長の手助けになるよう、バランスのとれた食事と栄養を考えて取り組んでいます。みんなで食事の用意をすることの大切さや、友達と語り合いながら食べる楽しみなど、子どもたちが「食」を通じて頼いのひとときを過ごせることも教育として大切な要素だと考えています。

大阪初芝学園発祥の地に「植樹」と「碑」



8月24日に旧初芝校発祥の地に植樹式を執り行いました。大阪初芝学園は、昭和12年4月に大阪初芝商業学校として誕生以来、平成23年に今の北野田キャンパスに移転するまで74年もの歴史をこの地に刻んできました。初芝の教育発祥の地としていつまでも語り継いでいきたいものです。

学園ブログはじめました!

平成24年8月より、受験と教育の総合サイトinter.eduに「大阪初芝学園」として学校ページを開設し、学園(学校)ブログedulog(エデュログ)がスタートしました。是非、一度ご覧ください。

【大阪初芝学園のページ】

<http://www.edulog.jp/hatsushiba/blog>

Editor's Note

第4号をお届けいたします。第2号で掲載いたしました「我が校の先生紹介」の続編をお送りいたします。今回も素敵な先生方にお会いすることができました。各校園・スイミングから、様々なトピックスを頂戴し、充実した紙面を飾ることができました。この「GAKUEN NEWS」を通じて、大阪初芝学園のまだまだ知られていない素晴らしさが伝えられるように、これからも編集に取り組んでまいります。